

神奈川の柔道ルネッサンス・2007

嘉納師範は柔道を通しての人間教育（知育・徳育・体育）を推進し、体と心を鍛え社会貢献のできる人づくりを理想とされました。一人では生きられない人間が柔道を通して「自他共栄の精神」を養い、同時に○素直な心○反省の心○互譲の心○奉仕の心○感謝の心を体得し、「自分を生かし、他人を生かす。」という心豊かな人生を送る中で世を補益する。このことが柔道修行者が、柔道を通して与えられる本当に価値ある喜びではないでしょうか。柔道ルネッサンスは、本当に価値ある喜びを得るために、今柔道が真を失いかけてはいないであろうか見つめ直すために、あえて「柔道ルネッサンス」を推進するに至ったものと思料し、神奈川県柔道連盟は、柔道ルネッサンス推進上の具体的事業計画をうち立て、現在推進中であります。

■ 3本の柱

□ 1本目 指導者の資質向上事業

柔道修行者（競技者）にのみ”柔道のなんたるか”を押しつけるのではなく、指導者自らが襟を正し、「俺の背を見て育ってくれ！」と、胸を張れるような指導者になろうよ！と、の考えから事業の1番目に「指導者の資質向上事業」を設定したのであります。なお、この事業は柔道指導中の事故防止策を併せたものでもあります。

□ 2本目 修行者（特にジュニア）対策事業

文武両道を基本理念とし、小・中・高一貫指導体制の強化すると同時に、競技力と併せて学習体験を推進する。

□ 3本目 保護者・高齢者・障害者者対策事業

各種（小学生）大会に招待し、選手との交流等により、柔道への関心を醸成し、興味と元気を与える。

神奈川県柔道連盟は、会長 須坂春樹の指揮の下「ルネッサンス委員会」が中心になって、継続事業は勿論、新規事業の計画予定。殺伐とした時代に、柔道を通して親子で共に語り、共に熱く燃え、それをおじいちゃん・おばあちゃんに応援する、このほほえましい様に、体の不自由な人たちまでもが声援を送る。そんな光景を嘉納師範は、何と受け止めてくださるだろう。嘉納師範の意に添える活動がしたい神奈川の体制であります。

2007 神奈川県柔道連盟の柔道ルネッサンス

推進上の具体的事業計画 2007・4/1

指導者資質向上事業

事業内容	推進結果	成果	今後の方針
4/15 全日本女子選抜体重別選手権大会 第1回 関東小学生親子団体柔道大会（横浜文化体育館）	4月15日	親子の絆再認識	継続実施の方針
指導者実技講習会	4月30日	技術・技能向上	継続実施の方針
春季審判講習会	5月19日	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針
第6回形競技大会（横須賀）	5月20日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
三笠艦記念関東七県対抗大会	5月27日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
第4回全国小学生大会県予選	6月3日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
護身術研修会	6月17日	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針
ジュニア体重別県予選	6月30日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
第64回春季大会	7月1日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
指導者形講習会	7月14日	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針

青少年武道錬成会	7月22日	テーマは礼儀	継続実施の方針
小学生ジュニア強化遠征試合	8月4日	指導者・保護者の認識	継続実施の方針
県民総合体育大会 第3回県選抜小学生親子大会	9月23日	指導者・保護者の認識	継続実施の方針
第65回秋季大会	10月21日	テーマは勇氣	継続実施の方針
護身術研修会	10月27日	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針
第3回かながわ夢フェスタ大会	11月11日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
秋季審判講習会	11月24日	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針
第52回五地区対抗大会	11月25日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
第3回小学生紅白対抗大会	12月8日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
全日本県予選	2月2日	テーマ スピーチ	継続実施の方針
安全対策 (スポーツドクターによる事故防止)	日時未定	指導者認識 技術・技能向上	継続実施の方針

修行者対策事業（特にジュニア）

事業内容	推進結果	成果	今後の方針
文武両道を指導上の基本理念とし、小・中・高一貫指導体制の強化小・中・高合同強化練習を予定体験学習（継続実施事業）全ての小・中・高修行者を対象に、○大会出場者から大会感想文を募集する。○県柔連・高体連・中体連主催の各種合宿参加者から作文を募集する。	年間合同訓練の実施予定	一貫指導体制	継続実行
競技力と併せて学習体験を推進する体験作文・感想文を提出させ文集発行 ○各種大会テーマを小・中・高から募集する。	NO・2 発行		優秀作品の表彰
意見発表会（ルネッサンス・スピーチ）スピーチ集大会・テーマ募集○少年大会に、選手の中から選定して「ルネッサンススピーチをさせる。			
小学生強化指定選手の選出	6月大会後 選考基準・人数	強化	
年間合同訓練の実施・ 小学生のみ7回 小学生中学生合同3回 小学生・中学生・高校生合同1回	年間11回数	強化	継続実行
○ルネッサンス標語を募集し、標語集を作成。○文集「道」NO2を発行し、関係各方面に配布すると同時に、文集に載った選手の在籍学校長宛送付※優秀作品には、賞状を授与。	予定		継続実行

保護者対策・高齢者対策（福祉活動）

事業内容	推進結果	成果	今後の方針
■保護者対策事業（継続実施事業） ○「子供たちの健康教室」の開催小・中・高の保護者及び指導者を対象に、医科学スポーツ部会の協力を得て、ジュニア選手の健康面を、（肉体的面とメンタル面）学習してもらう。	第3回予定		継続
□高齢者・障害者対策（事業計画中） お年寄りや障害のある人に、小学生の元気な試合を見ていただき、柔道に対する興味と同時に元気を与えられたらと思い、今後開催予定の「小学生の大会」には、招待しその人たちの席を特設する方針である。	大会予定		
■その他の事業大会ごとに「テーマ」を決めパンフレットの表紙の内側に、イラストで「テーマ」の内容を開設することとしている。			継続
小学生親子柔道大会開催敬老の日に高齢者を小学生の試合に招待し元気を与える・小学生の大会に障害者・高齢者を招待・小学生強化選手等に視覚障害者の試合を観戦させる。・小学生強化選手等に地域の高齢者とのふれあいの場を設ける。	県にて第3回大会 予定。テーマは絆	親子の絆	全日本女子柔道選抜体重別選手権大会記念 第2回関東小学生親子柔道ルネッサン大会来春開継続催予定